

【目次】

『日本の歴史を描き直す—信越地域の歴史像』の刊行にあたって(浅倉有子)

第1部 生活文化はいかにして境界を越えるのか

- 1 謙信の勝負メシ—飯山の笹寿司伝承を追う(宮澤崇士)
- 2 幕府に献上された特産物・小布施栗(原田和彦)
- 3 国境を越える北信濃の蕎麦文化(笹本正治)
- 4 祭礼に曳き出される長野の屋台
—その形態と分布(樋口明里)
- 5 地域と時代をまたぐ婚姻儀礼・チカムカエ(望月 誠)

第2部 信越国境から見渡す宗教と信仰

- 6 仏教絵画を解説する
—善光寺式阿弥陀三尊絵像の手指のかたち(竹下多美)
- 7 二つの霊山と一人の僧
—山岳信仰を護持した宝蔵院俊海(佐藤 慎)
- 8 北国街道をゆく江戸時代の巡拝者たち
—「二十四輩巡拝」ルートについて(渡部浩二)
- 9 神社合祀のたどりかた
—妙高市のオンライン神社明細帳を読み解く(由谷裕哉)

第3部 信越地域からみた大地の歴史

- 10 信越地方の大地はいかに形成されたか
—フォッサマグナと糸静線(竹之内 耕)
- 11 信越国境地域はかつて海だった
—長野にあったと考えられる海岸線の話(成田 健)
- 12 古代のブランド品を生んだ大地と歴史—玉と斧の生産と流通(木島 勉)

第4部 出土したモノたちはわれわれに何を語りかけるのか

- 13 地域史から列島史への寄与—柳沢遺跡の銅戈と銅鐸(柳生俊樹)
- 14 奥信濃の弥生王墓はいつ出現したか—根塚遺跡と北陸系土器(室 正一)
- 15 屋代木簡からみえる古代の役人の教養—『論語』はなぜ読まれたのか(二星 潤)
- 16 まぼろしの古代寺院 雨宮廃寺—古瓦の向こうにみえる古代の信越(平林大樹)

第5部 近代化が信越地域にもたらしたもの

- 17 藩校日記から読み解く、幕末・信州松代の教育事情(野村駿介)
- 18 地域を豊かにした陶器とレンガ—赤塩窯と鉄道局御用煉化石製造所(小柳義男)
- 19 日本スキー発祥物語—越信スキー倶楽部の誕生とその名称(荒川 将)
- 20 世界の至宝「池尻川発電所」—発電と農業の共存をめざして(西山耕一)

第6部 記録史料をわれわれはどのように読み解くのか

- 21 川中島合戦を読み直す—永禄元年の争いの検討(前嶋 敏)
- 22 近世人の国防思想—真田幸貫の海防と文書(山中さゆり)
- 23 震災の記録絵図—新史料が明らかにする宝暦元年高田地震(浅倉有子)
- 24 幕領への復帰を求めた農民—越後国上板倉郷と大崎郷の庄屋の記録から(清沢 聡)
- 25 百姓たちの山争いと領主の戦略—信越国境山論(小酒井大悟)
- 26 藩主の不行跡を裏づけるには—史料の「クロスファイアー」論(花岡公貴)

あとがき(栗原健一) ISBN978-4-909658-61-6 新書判・並製・272頁 定価:本体1,500円(税別)

地域資料から日本を読み直す新シリーズ

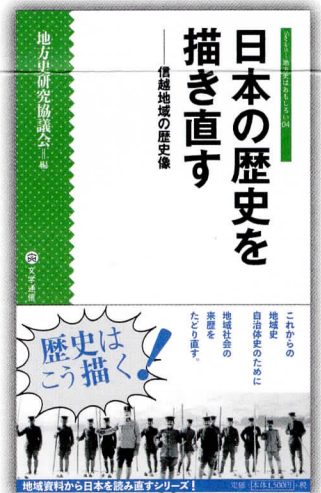
地方史研究協議会 編

日本の歴史を描き直す

信越地域の歴史像

Series 地方史はおもしろい 04

お待たせしました! 4冊目刊行!



文学通信

Bungaku-Report.com

本書の詳細は、<https://bungaku-report.com/books/ISBN978-4-909658-61-6.html>

お問い合わせは、〒114-0001 東京都北区東十条 1-18-1 東十条ビル 1-101 電話 03-5939-9027 FAX03-5939-9094

【特価ご案内】

お支払いは書籍に同封する郵便払込用紙をご利用下さい。

本紙にてお申込みくださった方には、1冊・1,600円(税込・送料込・手数料込み)で販売いたします。

注文書

『日本の歴史を描き直す——信越地域の歴史像』を()冊注文します

【申込み先】

ファクス 03-5939-9094

メール●info@bungaku-report.com 電話●03-5939-9027
でも承ります。チラシを見たとお伝えください(担当・田口)

【お届け先】

●ご住所 〒

●お名前

●電話番号